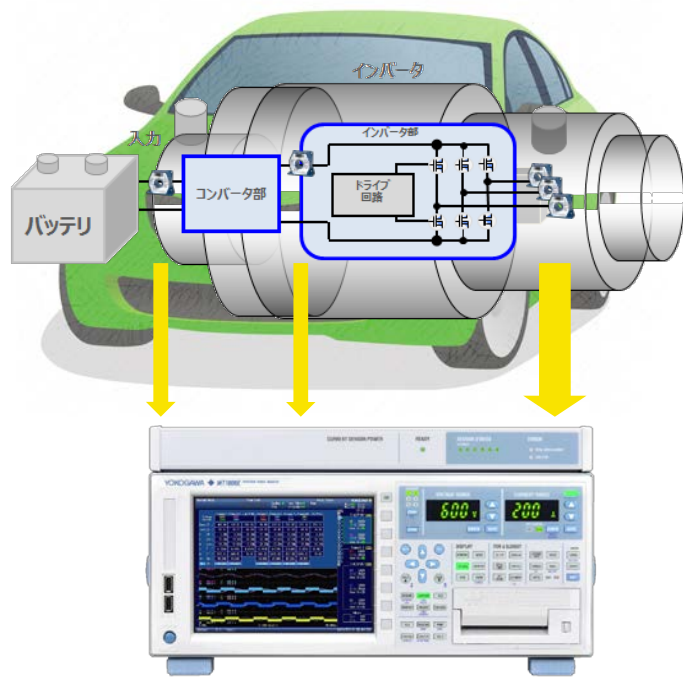


WT1800E EV/PHV用電動コンプレッサの起動時電流電力測定

PHV/EV用の電動コンプレッサはエンジン停止時にもエアコンなどを稼働させるためにインバータ制御により動作するように設計されています。自動車向けの電動コンプレッサは小型、軽量、高効率化だけでなく、温度環境が激しく変化する環境下でも動作するようなインバータ開発が重要となっております。また、自動車内での快適な温度を維持するために、コンプレッサの起動は高速にかつ効率的な立ち上がりが電費にも影響を与えます。

WT1800Eは、電圧、電流、電力を最速50msデータ収集や入出力の効率測定ができます。さらに、高速データ収集機能を搭載することにより、コンプレッサ起動時などの入力DC信号、あるいは三相信号を最速5ms（外部同期信号で最速1ms）間隔でのデータ収集ができます。



プレジジョンパワーアナライザ WT1800E

インバータ信号の波形観測例



インバータ入出力の同時計測と効率データ



高速データ収集画面例

